



NEWS LETTER OCTOBER O

東京でカンボジアビジネスセミナーを開催しました



10月2日(木)に衆議院第二議員会館にて、 今年も「カンボジアビジネスセミナー」を 開催いたしました。

今年も80名以上の方が来られ、トゥイ・リ 一特命全権大使、JCA高橋会長の挨拶から始 まり、田中常務理事からカンボジアの最新 政治・経済状況やJICA様から中小企業支援 事業について講演をしていただきました。 またJCAの加藤常務理事から「JCAの活動状 況」について講演をし、多くのお客様から お問い合わせとコミュニケーションを取り ました。

今年は大阪と東京の2箇所でセミナーを行い

徐々にJCAの認知度も上がり、カンボジアへ の関心も高くなってきたと実感しておりま す。

ぜひ引き続きJCAの活動にご期待ください。 (文責:田中)



光自動車様の活動紹介



2024年4月にJVC内にDr.Hikari Automobileを開業し、何もかもが手探りの状態で日本人駐在員とカンボジア人メカニックの2名体制でスタートしました。

開業の目的は「カンボジアの若者に日本で働く道を切り開く事」と「日本の自動車業界の人材不足解消」でした。

初年度に生徒向けの日本就職ガイダンスを実施したところ、18名の生徒が真剣に日本行きを志願しました。それ以降、カンボジアで国内では日本語の課外授業と日本でも通用する技術指導をJVCと連携して実施しました。

同時に日本では彼らを欲しがる日本企業探しを開始しました。同業の会議に出席させて頂き案内をしたり、新聞社に取材をしてもらい取り上げてもらったり、個別の会社訪問では北は北海道、南は九州まで足を運び私たちの取り組みを説明して走り回りました。

私は何としても一期生18名全員に内定を決めてあげたいという思いでした。一年間の地道な活動が実 を結び一期生が卒業する前に全員の内定が決まった事は涙が出る程嬉しかったです。

また昨年からは二期生の選抜も始まり現在15名の生徒が日本行きを夢見て頑張っております。 9月末時点で6名が内定を決めており、期待と不安が半々だった私も確かな需要を感じ始めています。 何とか残りの9名の内定を取り付けていきたいと考えております。

またこの10月から内定が早かった一期生10名が来日をして、日本企業に配属され、年明けには残りの8名も来日します。実はこの10名がカンボジアを発つときに偶然プノンペンにいたので空港まで見送りに行きました。見送りに沢山のご家族が来ていたので親御さんたちと話す機会がありました。20歳前後の我が子を見送る親御さんたちは皆心配そうでした、私も同じ親の立場から見れば気持ちは分かります。心配しないように話をしたところ、くれぐれも息子を宜しく頼みます。と皆さんから頼まれました。その姿を目の当たりにして、大切なお子さんを預かる立場の人間としては身が引き締まる思いでした。

現在は当社でも4名が日夜頑張っています。彼らの成長が楽しみで仕方ありません。 またこの事業には多くの方々の参道と協力がありました。この場を借りて深くお礼を述べたいと思い ます。

本稿は、株式会社光自動車 代表取締役 大矢桂介様よりご寄稿いただきました。

(文責:株式会社光自動車)

カンボジア通信



一般社団法人 日本カンボジア協会事務局

発行人:浅見摩紀 〒105-0001

東京都港区虎ノ門1丁目16番6号 虎ノ門RAPO-TOビル UCF7階

問合せ先:info@japan-cambodia.or.jp ホームページ:http://japan-cambodia.or.jp